

○被保護者年金申請支援事業

問 本事業により何件の年金受給決定及び生活保護費の削減を見込んでいるか。

答 年間約4百件の調査を行い、最大で2百人程度が年金の申請手続きの対象になることを見込んでいる。生活保護費は、他市の実績から約7千万円程度の適正化が図られると見込んでいる。

○魅力ある児童交通公園づくり事業

問 踏切設置改修の詳細な説明を。

答 現在、公園内の踏切装置が故障し、警告灯が点灯せず、遮断機が動かない状況であるため、交換・改修するものである。



○住民票等コンビニエンスストア交付事業

問 戸籍の謄抄本について、9時から17時の開庁時間のみに対応となっている理由は何か。

答 戸籍の届出は24時間受け付けているため、開庁時間外の交付には最新の内容が反映されていないことから、市役所の開庁時間に合わせたものである。

○水城公園水辺再生事業

問 ボランティアを交えての池の清掃について、ボランティア募集を含む今後のスケジュールは。

答 市報8月号においてボランティアの募集、11月頃に水抜き作業、12月頃に市民参加型の魚の捕獲等のイベント、令和9年1月頃に池底のこみ等の清掃作業を予定している。

○まちなかウォーカー推進事業

問 現在営業中の店舗に対する配慮及び交通対策等についてどのように予定しているか。

答 沿線の店舗に翌週の工事予定を提供しているほか、使用できなくなる駐車場に対し代替駐車場を確保している。また、行田市駅を利用する方への影響を考慮し、通行止めではなく片側通行での交通規制を想定している。

○古代蓮の里リニューアル事業

問 令和7年度に実施した意向調査の目的は何か。

答 古代蓮の里の大きな課題として、蓮の開花期や田んぼアートの最盛期

には来客数が多くなるものの、一方で休憩施設や売店をより充実してほしいとの意見が多くあることや、秋から春にかけて来客数が大幅に減少することについて、どのような対策が有効であるかを調査したものである。



特別会計
特別会計合計額は
244億円余り

○令和8年度の各種特別会計予算
(全て原案可決)

国民健康保険事業費特別会計など4特別会計の令和8年度当初予算は合計で170億5560万円です。

また、公営企業会計当初予算は、水道事業会計が32億7053万円、公共下水道事業会計が40億8804万円です。

条例

法改正に伴う条例の改正等

○行田市行政手続条例の一部を改正する条例 (原案可決)

デジタル規制改革一括法により行政手続法が改正されたことに伴い、聴聞等の通知に係る公示送達について、インターネットによる公表方法が定められたことから、市ホームページに公示事項を掲載するとともに、公示事項が記載された書面を市の掲示場に掲示し、または事務所に設置したパソコン等の画面に表示して閲覧できるように改正するものです。

○行田市印鑑条例の一部を改正する条例 (原案可決)

性的マイノリティーの多様な性に配慮するため、印鑑の登録の際に必要な事項を登録する印鑑登録原票から性別表記を廃止するとともに、関係省令の公布による用語の整備を行うものです。

補正予算
補正総額
10億992万円余り

12月定例会後、物価高騰対策をはじめ、行田市実施計画に掲げる施策の一つである市民の安全・安心の確保のほか、事業実施のための所要経費を措置するものです。

歳出の主な内容として、総務費では、行田羽生資源環境組合において